

盈進小学校の英語教育について

世界では急速にグローバル化がすすんでいます。そこで五島市では、グローバル化が進む国際社会で通用する力を身につけるために、1年生からの早期英語教育に取り組んでいます。

盈進小学校では**英語でのやり取り**に特に力を入れています。1年生から単語だけでなく**文章での会話表現を取り入れて学習**しています。

また、**2学年合同授業**を行っており、上級生が下級生に心を配り、アドバイスするなど、良い手本となっています。

令和2年度 盈進小学校の英語教育の概要

小学1・2年生

- ・外国語活動
- ・20時間

小学3・4年生

- ・外国語活動
- ・Let's Try!
- ・35時間

小学5・6年生

- ・英語科
- ・One World!
- ・70時間

中学生

- ・英語科
- ・Sunshine
- ・140時間

英語教育の成果と課題

【成果】

- 1年生から英語を学習しているので、3年生の時点で**様々な単語を覚えている**。
(例:3年生で20以上の数唱を英語でできる。)
- 低学年の頃からアイコンタクトを意識させることで、**コミュニケーションの基本**ができてきている。
- 毎回、帯学習として英語の歌やチャンツを取り入れることで、**英語の発音やリズム**が身に付いてきている。

【課題】

- 2学年合同授業の良さはあるものの、学年間の差があることは課題。上級生が下級生に合わせることもあり、「これ、知っているのに…。」という気持ちの児童がいる。
→**効果的なカリキュラムを編成し、上級生の児童の意欲を高める**。
- 英検 Jr アンケートの結果から、「話すこと」に課題が残った。
→**「今月の1文」を取り入れ、休み時間に自ら ALT に話しかける機会を設ける**。



英検Jrアンケート（令和2年度）

